学校番号	1009

令和８年度　情報科

教科	専門 情報	科目	情報デザイン	単位 数	２単位	年次	２年次
使用教科書	情報デザイン（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

デザインは、特別な専門家の仕事としてあるわけではなく、日常にあって誰でもデザインしている。情報デザインに関する知識と技術を身に付けることで、毎日の生活の中でデザインを意識してさまざまな問題に答えを見つけよう。

2　学習の到達目標

・ 情報伝達やコミュニケーションと情報デザインとの関係について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
・ 情報デザインの手法、構成、活用に関する課題を発見し、情報産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
・ 情報デザインによる効果的な情報伝達やコミュニケーションの実現をめざして自ら学び、コンテンツやユーザインタフェースのデザインなどの構築に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	･情報デザインの基礎的･基本的な知識・技能を身に付け，適切に扱っている。 ・情報伝達やコミュニケーションと情報デザインの関係について理解している。	情報デザインにおける身のまわりの問題を解決するために，情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報メディアの特性を生かし，適切に判断し表現している。	情報伝達やコミュニケーションの実現に役立つ情報デザインに関心をもち、身の回りの問題を解決するために、自ら進んでデザインなどの構築に主体的かつ協働的に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	情報デザインの基礎	【情報デザインの役割】 ・社会における情報デザイン 【情報デザインの要素と構成】 ・情報デザインにおける表現の要素 ・対象の観察と表現	a: ピクトグラムなどの身近な情報デザインについての役割と対象について理解している。 表現の要素を知り具体的な造形の手法を身に付けている。 b: 相手に伝えたい内容を図解により効果的に表現できる。 c: 関心や意欲をもって自ら取り組んでいる。	実習課題 小テスト	実習課題	・振り返りレポート ・実習課題
二学期・三学期	情報デザインの構築と活用	【情報デザインの構築】 ・情報の収集と検討 ・コンセプトの立案 ・Webページの作成 ・動画作成	a: 情報収集の方法についての性質の違いを理解している。 コンセプトを実現するためのWebページの作成や動画作成のための技術を身に付けている。 b: 目的に合った情報収集の手法を活用し表現できる。 収集した情報を基にコンセプトを立案できる。 対象に合わせたデザインの要素を表現できる。 c: 関心や意欲をもって自ら取り組んでいる。	実習課題 小テスト	実習課題	・振り返りレポート ・実習課題

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度